農協だより

JAくしろおおた

2018 4 No.5

3月10日 荒岡家披露宴にて

index 目　次

■突撃ハッピーウエディング …… 2
■ＪＡトピックス …… 3
■青年部通信 …… 5
■女性部通信 …… 6
■今知ってほしいこと …… 7
■営農ホットライン …… 8
■ＪＡグループ通信 …… 9
■理事会報告・４月の行事予定 …… 10
■購買課通信 …… 11
■みんなの広場・編集後記 …… 12

釧路太田農業協同組合
■発行：厚岸郡厚岸町太田5の通り19番地1　TEL.0153-52-7151
■発行日：平成30年4月1日　■編集：金融課　■印刷所：㈲厚岸印刷

←JA釧路太田オフィシャルウェブサイト
www.ja-kushiroota.or.jp/
ｊａ釧路太田

突撃 HAPPY WEDDING

このたび、組合員さんが結婚しました。
素敵なカップルが誕生し、めでたくゴールインしましたので、地域の皆様にご紹介したいと思います。しあわせいっぱいの、お二人に突撃インタビューをしてきました！！

●プロフィール●

荒岡宏文	♥	荒岡弓子
荒岡正牧場後継者 29歳		旧姓／藤岡　29歳
厚岸町尾幌生まれ		熊本県熊本市生まれ
血液型／A型		血液型／A型

①二人の出会いは？出会った時の印象は？

宏文　落ち着いている女性だな～。

弓子　お父さんみたいな感じがする男性だな～。
二人の出会いは、JA主催の青年と酪農実習女性との交流会で、焼肉ハウスで美味しいお肉を食べていた時に、同級生ということもあり意気投合してから・・・！

②趣味・特技？

宏文　バイク（暴走行為はしませんよ！）

弓子　読書、旅行

③どのような家庭にしたいですか？

宏文　いろいろ話し合える仲の良い家庭にしたい。

弓子　明るく笑いが絶えない家庭にしたい。

④子供は何人ほしいですか？

宏文　3人（できたらもっとほしいけど・・・）

弓子　3人

⑤相手に望むこと。好きなところ、嫌いなところ？
浮気をしたら・・・

宏文　特にはない。今のままでいいなあ～
何でもよく食べるところ。
寝相が悪いところ。
浮気したら泣いてやる。

弓子　変わらずにいてほしい。
優しいところ。
すぐ部屋を散らかすところ。
同じことをしてやる。

⑥思い出の場所は？

宏文　知床旅行

弓子　開陽台

⑦どのような酪農を目指しますか？
これからの抱負や夢は？

人にも動物にも優しい酪農を目指します。
今まで地域の人たちに助けてもらいながら暮らしてきたので、これからは少しでも恩返しをしていきたい。
まだまだ未熟者ですので、みなさんにご指導いただきながら、両親と一緒に荒岡牧場を盛り上げていきますので、これからもよろしくお願いします。

宏文さん、弓子さんご協力大変ありがとうございました。荒岡牧場のますますの繁栄と、これからのお二人の人生が幸せいっぱいでありますように！

根釧地区 農業経営セミナー参加

平成30年2月22日㈭に中標津トーヨーグランドホテルにて、ＪＡバンク北海道が主催する農業経営セミナーが開催されました。

農業経営体やＪＡ役職員の税務・労務関連の致死向上のため70名ほどが参加し、当ＪＡからは㈱米澤牧場と営農畜産課の佐々木係長が出席しました。

「農業法人における雇用維持・人材育成のポイント」と、「事業継承における税務上の留意点について」の講演で、農業法人が増えてきている中で、現場リーダーの「作業遂行マネジメント能力」を備えた人材育成が重要であること、個人から個人や法人に継承する際の、税務上の問題や民法の特例内容などについて、詳しい講義内容でありました。

これから、事業継承を考えている個人や法人には実のある研修となったと思います。

平成29年度 チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウムの開催

平成30年3月8日㈭にＡＮＡクラウンプラザホテル釧路において、釧路地区酪農対策協議会、釧路農業協同組合連合会が主催する平成29年度チャレンジ60「946運動」酪農シンポジウムが開催されました。

このシンポジウムは、生産者・ＪＡ役職員・関係機関により、酪農情勢をはじめ酪農経営や生産技術に関わる情報について共通認識を持ち、チャレンジ60「946運動」の取組を共有し、運動のさらなる活性化を図ることを目的として毎年開催されており、総勢約120名が参加し、当ＪＡからは役職員、女性部、青年部を合せて11名が参加しました。

今年については、チャレンジ60「946運動」における事業実施報告としてＪＡ中央会根釧支所の葭本氏より「海外酪農研修視察報告」と、中央酪農会議の迫田専務理事より「日本酪農を巡る情勢と新補給金制度下で求められる指定団体の役割について」、北海道大学大学院農学研究院の小林准教授より「新規担い手の確保と地域コミュニティの維持に向けて」についての講演がありました。

主な内容は、デンマークやオランダにおけるバイオガスプラント、オーガニック・搾乳ロボット導入牧場などの先進技術についての報告に加え、迫田専務からは全国的に平均産次数の低下と黒毛和種交配率の上昇により乳牛資源が減少傾向にあることや、生乳流通制度改革と指定団体制度のポイントのほか、酪農が地域の存続に与える影響などについて、小林准教授からは農業における新規担い手確保に向けた講演がされ、来場者の皆さんは様々な情報に耳を傾けておりました。

釧路地区酪農ヘルパー協議会 学生インターンシップの受入

北海道酪農ヘルパー協議会がヘルパー要員確保の取組として、大学生のインターンシップを実施しております。

過去には、体験された学生が酪農ヘルパーやＪＡに就職した実績もあり、釧路地区酪農ヘルパー協議会が独自で募集した結果、７名の大学生から申し込みがありました。

当ヘルパー利用組合は、日本大学３年生の女性１名を受入れ、平成30年３月12日から16日までの５日間の日程で、朝夕のヘルパー職員に同行して、町内の牧場で酪農ヘルパー業務を体験しました。

体験した学生は「北海道の酪農という仕事に興味があり参加しました。期間中はヘルパー職員の方が一つ一つ丁寧に教えていただき、学校での勉強では学べない事を知ることが出来ました。今回は短い期間で、北海道の酪農という仕事について学ぶことができ、大変有意義なインターンシップとなりました。」と感想をいただきました。

今後もこのような取組みを通して、協議会と連携しながらヘルパー要員の確保に取り組んでいきたいと思います。

職員旅行

平成30年２月17日㈯・18日㈰に阿寒湖温泉ニュー阿寒ホテルで職員慰安旅行が行われました。参加人数は悪天候もあり、例年より少ない15名でしたが職員の交流を深めることが出来ました。夕食は宴会場で会食し、毎年恒例のビンゴゲームやじゃんけん大会などで盛り上がりました。

また、二次会、三次会ではカラオケや花札などで職員同士の交流を深めました。

慰安旅行はＪＡ釧路太田職員会が企画し、毎年２月中旬に行われております。

「カキDEござ～る」出展！

平成30年2月18日(日)、厚岸味覚ターミナル・コンキリエを会場に「厚岸食体験交流事業カキDEござ～る」が開催されました。

前日の猛吹雪の天気予報で開催も心配されましたが、当日は、20分間での牡蠣食べ放題や牡蠣の掴み取り、あさり汁の無料配布などが行われたほか、子供縁日やスノースライダー、お楽しみ抽選会に雪中宝さがし等のイベントもたくさんあり、大人から子供まで多くの人々で賑わいました。

ＪＡ青年部では、部員の協力を得て来場した人たちに、「ホット極みるく」２００本を無料配布で飲んでいただきました。

実行委員会からは「極みるく」を使用したクラムチャウダー風五えもん鍋も販売され、体の中から温まってもらえたと思います。

このようなイベントを通じて「あっけし極みるく65」を多くの方に味わっていただき、満足してもらえたことで、改めて毎日の仕事にやりがいを感じることのできた1日になりました。

アームレスリング大会開幕！

平成30年2月26日(月)、桜亭を会場に青年部スポーツ交流会（アームレスリング部門）が開催されました。

今回のアームレスリング大会の内容は、トーナメント形式で順位を決定して、優勝者については平成30年度に行われる釧路地区ＪＡ青年部協議会アームレスリング大会へ釧路太田青年部の代表として出場する権利が与えられます。

しかし、当日は筋力アップが間に合わず、参加出来る部員が11名と少なかったため、順位決定戦は次年度に持越して、参加者だけによる予行練習を行い、その後疲れた上腕筋をビールと料理で回復させ良い交流会となりました。

次回開催までは期間が空くので、部員の方々には優勝候補のＫ・Ｆ君やＴ・Ｓ君の腕力を上回る力を身につけ、誰が優勝するか分からない大混戦の大会になることを期待したいと思います。

パルシステム 県別生産者消費者交流会

平成30年3月1日㈭・2日㈮と、パルシステム（北海道でいうトドックさん）県別交流会が開催され、青年部からは大野尋人さん、女性部からは小澤香里さんが参加しました。

1日目は東京のJA中央会、ホクレン東京支店の方と打ち合せをして、2日目には茨城県つくば市で開かれた「パルシステム生産者消費者交流会」に出席しました。

この交流会は、パルシステムのカタログに商品を掲載・納入している生産者と組合員さん達との交流の場で、JA釧路太田は「こんせん72」牛乳を納入しています。

パルシステムの組合員さんは非常に食べ物に対する意識が高く、多少高くても信頼の置ける食べ物を購入すると言った考え方の人がとても多いです。

また、組合員さんから毎年贈られてくるタオルですが、近年では中々集めづらくなっているらしく、それでも「きれいでおいしい牛乳」のためになんとか頑張って集めてくれているそうです。（みなさん大事に使いましょう！）

参加した小澤さんによると、『「こんせん72」牛乳は「おいしいけど賞味期限が短くて」と言う声もあったけど、同じテーブルの方が「牛乳も刺身だと思えばいいですよ」とおっしゃって、みんな「なるほど」と感じていました。消費者の声が生で聞けるこのような交流会は、少しでも多くの方に参加して頂きたいと思っています。また、酪農だけではなく畑作さんなど、普段聞けない苦労話も聞くことができ、非常に楽しい交流会となりました。』とのことでした。

今年の11月には、女性部の活動でパルシステム消費拡大運動（神奈川）を予定しておりますので、ご参加・ご協力のほどよろしくお願い致します。

引き続きふれあいお便り運動を実施しています！

ＪＡ女性部では引き続き古切手・未使用プリペイドカードの回収を行っています。ＪＡ窓口に回収箱を用意しておりますので、ご協力の程よろしくお願い致します。なお、古切手を切り取る際には、切手と消印を残した形で切り抜いて下さいますようお願い致します。

※ふれあいお便り運動とは別に、Ａコープ店舗では牛乳パックの回収もしておりますので、ご協力の程お願い致します。

JAの意義と役割　第５回

日本の農協はなぜ出来たか？

我が国では戦後間もない１９４８年（昭和23年）に農業協同組合が発足しました。

戦前には産業組合、戦中には農業会とその形を変えながら、日本の農協はどのようにして出来たのでしょうか？以下、報徳生活読本Ⅴからの引用になります。

戦前は「地主」と「小作農」による半封建的な農地所有制度が固定化していましたが、戦後、民主化政策の一環として、地主が所有していた多くの農地を国が強制的に買い上げ、これを小作農に安く売り渡す「農地改革」が断行されました。小作農が自作農になるのは画期的なことでしたが、彼らには経済的な基盤もなく、資金の蓄えもほとんどありませんでした。このままでは自作農が再び小作農へと転落してしまう恐れがあり、さらに飢餓にあえぐ国民の食料供給をどう果たしていくかが国家としての至上命題でもありました。こうした問題を解決するために農協が組織されたのです。

新たに誕生した農協は、組合員が資金を出し合ってお互いに融通し合い、生産資材や生活物資の共同物資の共同購入や生産した農作物の共同販売を行う総合農協としての機能を最大限に発揮していきました。その結果、我が国の農業生産は飛躍的に拡大し、国民の食料供給に大きく貢献することになりました。

現在の日本農業は担い手の高齢化や後継者不足といった問題に直面しており、農協も組合員の減少や生産基盤の減少により組織や事業の見直しを迫られていますが、組合員と地域のために農協は現在も地道な活動を続けているのです。

JA釧路太田がテレビ放映されます。

「あぐり王国北海道NEXT」

平成30年４月28日㈯ 午後５時から
HBC北海道放送で放送予定!!

取材内容は、当ＪＡの「あっけし極みるく65」の製造や、その牛乳を使った料理などのようです。
(詳細は未定)

組合員の方をはじめ、たくさんの方々に、ぜひご覧いただきたいと思います。

営農ホットライン

釧路農業改良普及センター釧路東部支所

土壌凍結はいつ解ける？

春も近づき暖かい日もありますが、まだまだ土壌は凍っています。

普及センターでは、牧草地に専用の土壌凍結管を設置して毎年12月から毎月上旬中旬に土壌凍結と積雪深の調査を行っています。

土壌凍結は、早春の作業開始の判断材料となります。

春先は、冬枯れの状況を確認しましょう。特に、昨年は種した更新草地やマメ科牧草を注意して観察してください。

写真１　土壌凍結管

１，今年の土壌凍結深度

今年の土壌凍結深度は、積雪量が少なかった影響もあり昨年より深いですが、全体的には平年並みとなっています（図１）。

太田地域－26.2cm、若松地域－37.0cm（3/12現在）です。

２，春先の気象

気象庁の３ヶ月予報では、３～５月の気温・降水量は、平年並か平年より高いと予報されています。平年と同様に４月中下旬に土壌凍結が融解されるかと思います。

３，早春の施肥管理

早春の施肥は、土壌凍結が抜け萌芽期（草地が緑色になる頃）に行いましょう。

早春の施肥は茎数の増加に関係し、施肥が遅れる程に収量が減少します（図２）。

厚岸町の萌芽期の平年値は、４月24日です。

土壌凍結の融解状況は普及センターにお問い合わせください。

春の作業準備はお早めに！

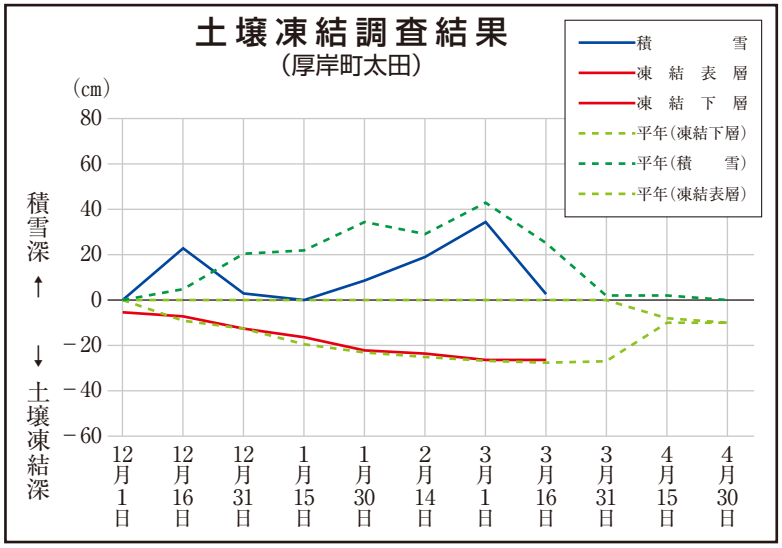

図１　厚岸町太田地域の土壌凍結　※平均値：４ヶ年の単純平均（H25～H28）

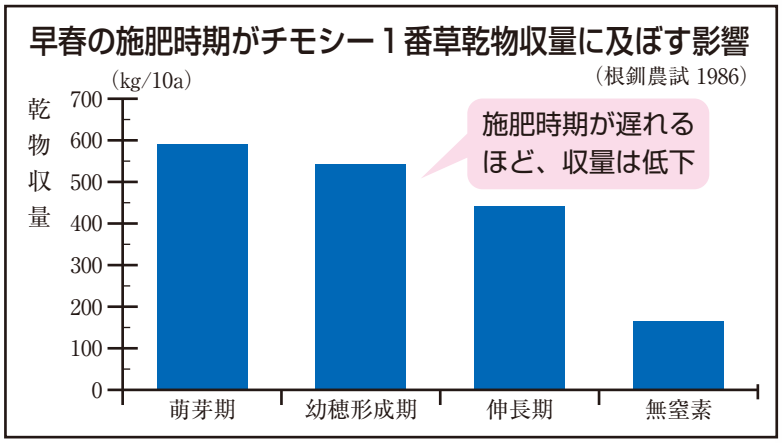

図２　施肥時期と乾物収量

路面状況が悪くなる時期です。安全運転を心がけましょう。

●お問い合わせ先
普及センター東部支所
TEL.0153-65-2021

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。
JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会

2月に、児童養護施設との調理実習体験「おとなの食育」を開催しました。興正こども家庭支援センターと共催し今回で5回目。
高校卒業後一人暮らしをしても規則正しい食生活を送ってほしいという趣旨で実施しています。前半は札幌消費者協会 札幌ポトフの会の吉田講師より、身体に必要な栄養素や食品選びの考え方を学び、後半は料理教室を開催。参加児童は「調理方法など、わからないことを学べてとても良い機会だった。」と感謝の気持ちを話してくれました。

JA北海道信連

JAバンクを広く知ってもらおうと、3月の札幌ドームでのファイターズの試合にブースを出展しました。
当日は、春のキャンペーンへ応募された方にちょリスグッズを、JAバンクのアンケートに回答された方に試合の観戦チケットを抽選で贈呈する等、JAバンクのPRに取組みました。
今後も、様々なスポーツとの連携・支援等を通じて、JAバンクのファンづくりに向けて取組んで参ります。

ホクレン

社会・地域貢献活動「シーズプロジェクト」の一環として、興正こども家庭支援センターとの共催で、児童養護施設などを巣立つ高校生たちを対象に「おとなの食育～もっと牛乳を飲もう！マナー講座」をホテルオークラ札幌で開催しました。北海道の酪農、牛乳・乳製品についてや、ナイフやフォークの使い方など基本的なマナーを学びました。（この取り組みは、2014年から継続して実施しており、今年で5回目になります。）

HOKUREN Seeds PROJECT

JA共済連北海道

数多く実施している地域貢献活動を広く知ってもらえるよう、ロゴマークを制作しました。ロゴマークに描かれた日本地図とそこから生える新芽には、全国各地の活動が地域に根付くようにという想いが込められ、手を取り合いながら歩く「貢献」の文字は地域の皆さまとJA共済が支え合う姿をイメージしています。
JA共済が展開する地域貢献活動はWEBサイト「ちいきのきずな」で紹介しております。

農業のために 地域のために 明日のために
JA共済の地域貢献活動

JA北海道厚生連

組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。
ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

第１回 理事会報告

平成30年３月26日(月)

報告事項

1．平成30年３月中旬現在の生乳生産状況及び２月末クミカン取引状況について

	当農協	釧路管内	全道
３月中旬	104.6％	101.6％	102.5％
累計	99.1％	99.2％	100.1％

2．平成29年度　労働保険事務組合の徴収・納付状況について
3．平成29年度　自己査定及び資産査定の結果について
4．組合員の脱退について
　脱退　准組合員　３名
5．根抵当権の一部抹消について

議決事項

1．各種貸付金の貸付承認について
2．平成29年度　農協収支決算及び剰余金処分案について
3．決算監事監査の結果について
4．平成30年度　事業計画の設定について
5．平成30年度　信用供与等の限度額設定及び余裕金運用について
6．平成30年度　貸付金利率の最高限度の設定について
7．組合員懇談会及び第71回通常総会の日程・提出議案について
8．信用力評価に基づく債務者別対処方針の設定について
9．平成29年度コンプライアンス取組状況報告及び平成30年度コンプライアンス・プログラムの策定について
10．農協所有地の山砂採取について
11．畜産クラスター事業について
12．役員報酬審議委員会への諮問について
全議案について原案の通り承認されました。

JAくしろおおた 4月 平成30年 行事予定

2(月)	臨時離農セール	19(木)	地区別懇談会（尾幌・若松）
4(水)	Ａコープ特売		一般市場
5(木)	女性部とＪＡとの意見交換	20(金)	地区別懇談会（太田）
	一般市場	21(土)	釧路太田畜産クラスター協議会総会
10(火)	青年部とＪＡとの意見交換	23(月)	育成市場
11(水)	紳士服展示販売（会議室）	24(火)	春の生産資材展示会
	Ａコープ特売		衣料品外販バス巡回（～28日）
	乳牛市場	25(水)	Ａコープ春の大売出し（～26日予定）
12(木)	一般市場	26(木)	一般市場
	衣料品外販バス巡回（～14日）	27(金)	農業委員会総会
17(火)	第２回理事会	28(土)	「あぐり王国北海道ＮＥＸＴ」ＪＡ釧路太田放送予定日
18(水)	Ａコープ特売		
	アルーダしべちゃオープンフェア	29(日)	昭和の日
		30(月)	振替休日

期間限定

JA釧路太田に、

「JA健康サロン」がオープン!!

無料体験キャンペーン開催中!!

開催日時 平成30年3月20日㈫～

開催場所 Aコープくしろおおおた店前（プレハブと緑ののぼりが目印です）

受付時間 午前9時から午後6時30分まで（土日･祝日は休日）
（休憩時間:午後2時～午後3時30分）

健康サロンとは？

ＪＡ健康サロンは、ホクレンが企画、ＪＡが主催する無料の医療機器「リラクゼーションパーク」です。たくさんの方に体験していただき、その効果を実感していただくことを目的にしております。

１日30分座るだけの簡単な体験で、Ａコープでの買い物帰りなどＪＡに来たときに、ぜひお立ち寄りください。（何回来ても無料です。）

組合員だけではなく、一般の大人から子供まで、どなたでも無料で体験ができます。

どんな体験？

交流電気より磁場をつくり、最大で110ミリテスラの磁力線が身体を包み込みます。

Ｎ極とＳ極が１秒間に50～60回変動し、身体全体に深く、広く、優しく働きかけます。

今までの磁気治療とは全く違う新しい体験です。

たった30分間で、無料体験できるこの機会をお見逃しなく！

効果は？

コリや血行の改善に効果があり、１回30分間座るだけで効果の出る方もいますが、平均３～４回くらいの方が多いようです。しかし、無料体験ができますので10回以上続けていただくことをお勧めします。特に“身体のあちこちが凝っている”、“最近血行不良で肩や腰が痛い“などのお悩みの方は是非この機会にご来場ください。

●お問い合せ先／JA 釧路太田 購買課 TEL 0153-52-7154（担当：小川、杉本）

かしこくおトクに農機をゲット！

平成30年 4/18（水曜日）

アルーダフェア2018

会場 アルーダしべちゃ
（標茶町開運10丁目50）

●お問い合せ先／
JA 釧路太田 購買課 TEL 0153-52-7154（担当：小川、谷口）

アルーダホームページ
リニューアル
しました。

アルーダ

左記のＱＲコードからもアクセスできます。

※一部の携帯電話では、ご覧いただけない場合がございます。

https://www.hokuren.or.jp/aruda/

みんなの広場 コミュニケーション

金メダルおめでとう!!
感動をありがとう!!
（同級生の鈴木より）

▶ペンネーム／Aコープスタッフ

おたより紹介

すごくオリンピック感動いたしました。
オリンピックに出ていた人全員に「感動をありがとう」　（ペンネーム／ニャンコ大好き）

まだまだ寒いですが、もう少しで春が来ます！だんだん暖かくなって来る、私の好きな季節になってくるのでとても楽しみです！
（ペンネーム／モンチッチ）

たくあんでもう一品！
たくあんはポテトサラダ、マカロニサラダにきゅうりの代わりに入れると歯ざわりもあり、なかなかおいしいです。厚く輪切りにしたものはおでんの煮物に使う！細く千切りにして一度水に浸して味出ししてから、ごま油で炒めて醤油味に変えると、また違った味わいを楽しめます。お試しください。　（中山小百合さん）

記事・写真 イラストなど 大募集!!

身近で起きた出来事やベストショット写真、ＪＡに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からのご応募お待ちしております。
別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、ＪＡ釧路太田事務所・Ａコープおおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターにある応募箱に投函してください。
応募いただいた個人情報につきましては、広報誌作成以外の目的に利用いたしません。

３月号のクロスワードパズルの解答

ネ	コ	ヤ	ナ	ギ
A	B	C	D	E

３月号の当選者は５名です。おめでとうございます。当選者にはＪＡより連絡致します。

編集後記

今月も「ＪＡくしろおおた」を読んでいただき、ありがとうございます。
今月の広報の表紙には、荒岡ご夫婦の華々しい結婚式の様子が載せられております。
これから暖かくなり農繁期で忙しくなると思われますが、お体に気を付けながら明るい家庭を築いてください！
ご結婚、おめでとうございます！（幸せを分けてほしい～！）
４月25日から極みるくソフトクリームを販売開始いたしますので、是非、お越しください。　編集担当／Ｙ・Ｔ